

その場で罰金

オーストラリアは、他の国々に見られる害虫や病原体が少ない美しい国です。この状態を保つためには、我国の自然や動植物、農業に悪影響を及ぼし得る物は全て、入国者の方々に申告して頂かなければなりません。

無申告の検疫対象物がないかどうかを探知するため、検疫官は専門の探知犬やX線装置を使ったり、任意の荷物チェックを行います。検疫対象の物を隠していた入国者は、その場で罰金が科されたり、起訴されることがあります。

なぜその場で罰金？

検疫違反通知(Quarantine Infringement Notices: QINS)とは、その場で出される罰金通知(on-the-spot fines)のことで、これは入国者が検疫規定に違反しないようにする予防策です。この即時罰金制度は、裁判など時間のかかる手続を避けるためのもので、オーストラリアでの滞在期間が短いため、通常は裁判手続には不適切なオーストラリア短期滞在者を対象にしています。

罰金が科せられる場合は？

入国者が検疫の対象となる物を故意に申告しなかったり、正しく申告しなかったと検疫官が見なした場合、その場で罰金が科せられます。より重大な検疫法違反があった場合には、裁判手続が取られます。

入国者が本当に誤解していた場合や、言葉の問題で分らなかった場合には、罰金は科せられません。この罰金制度は1997年10月27日から、オーストラリアの全ての国際空港で導入されています。

罰金の金額は？

罰金は豪ドルで約\$110から\$220で、その金額は違反の程度や内容により異なります。

罰金の支払は誰に？

検疫官が発行した罰金通知にある金額を、空港の荷物引取所を出る前に関税徴収官(Customs Duty Collector)に支払わなければなりません。

罰金は豪ドルの現金、クレジットカード、またはオーストラリアの銀行が発行する小切手で支払うことができます。入国者に罰金を払う意志がない場合には、AQISは裁判手続を始める場合があります。

▲ TOP

[Top of page](#)

For more information contact Public Relations: pr@aqis.gov.au

Document prepared by Public Relations

URL: <http://www.aqis.gov.au/docs/language/finesja.pdf>

Last updated 1 March 2002